



第2次 相生市地域創生 総合戦略

**相生市
もともっと活力上昇計画**

第1章 戦略目標

本市における第2次地域創生総合戦略は、国における第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、第2期兵庫県地域創生戦略などを踏まえながら、従来の枠組みを維持しつつ、第1次総合戦略から子育て世代をターゲットとして展開している子育て・教育施策及び定住促進施策を更に強化し、本市の地域資源を最大限に活用し、交流人口・定住人口の獲得及び地域経済の活性化を目指すため、以下の4つの戦略目標を定め推進します。

また、国において新たに、第2期地方創生の視点として示されています「SDGs」、「Society 5.0」、「民間との連携」、「多文化共生」、「インバウンド」などについても状況に応じて適切に対応していきます。

■第2次総合戦略の戦略目標



戦略目標 1 子育て応援のまち相生 ～自然増対策～



戦略目標 2 住みたい、帰りたいまち相生 ～社会増対策～



戦略目標 3 働く人の希望が叶うまち相生 ～産業活性化～



戦略目標 4 安全・安心で住み続けられるまち相生 ～元気づくり～

第2章 戦略目標別施策

戦略目標 1 子育て応援のまち相生 ～自然増対策～



基本方針

将来の本市を担う若い世代が希望を持って結婚をし、子どもを産み育てられるように、結婚から出産・子育て期に応じた切れ目のないきめ細やかな支援を行います。

また、地域全体で子育てを応援できる地域づくりを推進します。

数値目標	基準値（令和1）	目標値（令和7）
合計特殊出生率	1.59	1.6

※基準値は平成27年度国勢調査の結果を基に算出しています。

施策1 パパママ支援

子育て世代の経済的な負担軽減及び相談体制の構築を図ることによって、出産・子育ての希望を叶え、出生数を維持し、人口減少の抑制を図ります。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
出生数	196人	213人
子育てアプリの登録者数	227人	546人

関係する基本施策（主な事業）		
3-3-1	子育て環境の充実	（特定不妊治療費等補助事業 など）
3-3-2	子どもの健やかな発育の支援	（子育て学習活動推進事業 など）
4-1-1	安定した社会保障制度の推進	（こども医療費助成事業 など）

施策2 子どもたちの成長応援

子どもたちの生活の場、遊び場の確保など、子どもたちが健全で豊かな生活を送れる環境づくりを推進します。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
保育所の待機児童数	3人	0人
関係する基本施策（主な事業）		
1-1-1 学びの環境の充実	（放課後児童保育事業 など）	
3-3-1 子育て環境の充実	（子育て家庭支援訪問事業 など）	
3-3-2 子どもの健やかな発育の支援	（保育所等運営事業 など）	
5-1-2 安心な住環境の保全	（公園施設維持管理事業 など）	

施策3 地域の子育て応援

子育てを終えた経験豊かな市民、事業者及び地域が、協働して地域全体で子育てを応援する地域づくりを進めます。また、子育て世代同士がつながる場の提供やネットワークの構築を支援します。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
地域子育て支援拠点の利用者数	15,837人	20,460人
子育て応援券利用可能事業者数	36箇所	40箇所
関係する基本施策（主な事業）		
3-3-1 子育て環境の充実	（妊婦健康診査等補助事業 など）	
3-3-2 子どもの健やかな発育の支援	（子育て応援券交付事業 など）	

戦略目標2

住みたい、帰りたいまち相生 ～社会増対策～



基本方針

本市からの転出抑制を図ることと併せて、転入者数を増やすため、各種定住施策を充実させます。また、移住・定住希望者に対する情報発信及び相談体制の推進を図ります。

さらに、教育環境は定住先を検討する上で重要視されていることから、本市ならではの特色を活かした英語教育の更なる充実を図るなど、子どもたちの将来に幸せを贈れるように幼児期から中学校までを見通した特色ある教育環境づくりを進め、相生市の教育のブランド化を図ります。

数値目標	基準値（令和1）	目標値（令和7）
社会増減数	△192人	0人

施策1 あいおい暮らしサポート

定住・移住を検討している人をサポートするために、各種助成を行うとともに、移住・定住相談会の開催など移住・定住希望者の積極的な呼び込みを行います。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
移住・定住相談件数	13件	25件
空き家バンクの物件登録件数	10件	15件

関係する基本施策（主な事業）

- | | | |
|-------|----------------|--------------------|
| 4-2-1 | 安心して生活できる環境の整備 | （空家等対策事業 など） |
| 6-1-1 | 定住の促進と関係人口の拡大 | （新婚世帯家賃補助金交付事業 など） |

施策2 子どもたちの未来を創るあいおいの教育

基礎・基本の定着などの学力向上に向けた教育施策を行いながら、グローバル化、情報技術の急速な発達など社会の変化への対応力などを育成するため、本市の特色を活かした取り組みを行います。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
英検3級相当以上の英語力を有する中学3年生の割合	60.4%	60%
関係する基本施策（主な事業）		
1-1-1 学びの環境の充実	（相生っ子学び塾事業 など）	
1-1-2 知・徳・体の調和のとれた人材の育成	（学校給食運営事業 など）	

施策3 あいおいプロモーション

交通の利便性、豊かな自然環境、住みよい生活環境など本市の良さを知ってもらい、魅力を感じてもらえるように、市内外に効果的に発信するシティプロモーション活動を推進し、定住人口・関係人口の拡大に努めます。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
HP閲覧者数	502,525件	550,000件
関係する基本施策（主な事業）		
4-2-4 地域資源を活かした観光の振興	（ふるさと応援大使活用事業 など）	
6-1-1 定住の促進と関係人口の拡大	（シティプロモーション事業 など）	

戦略目標3

働く人の希望が叶うまち相生 ～産業活性化～



基本方針

播磨圏域連携中枢都市圏全体で経済成長を目指すとともに、企業、事業者の支援、創業の促進などにより、魅力ある地域産業づくりに取り組みながら、新たな雇用の創出など安心して働ける環境づくりを推進します。

また、本市の豊かな自然、歴史・文化などの地域資源を活用した観光振興を推進するとともににぎわいの創出と交流人口の増加を図ることにより、市内経済の活性化を図ります。

数値目標	基準値（令和1）	目標値（令和7）
市内事業所従業者数	12,063人	12,000人

※基準値は平成28年度経済センサスの結果を基に算出しています。

施策1 魅力ある産業づくり

商工会議所及び連携中枢都市と連携し創業支援などに取り組み、様々な業種の企業・事業者が挑戦しやすいような環境づくりを行い、相生らしさあふれるビジネスの創出を図ります。

また、若い世代をはじめとする市内在住者、U・Iターン希望者などが安心して市内企業で働けるようにマッチングなどの支援を行います。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
新規創業者数	13件（累計）	15件（累計）
支援策を受けて就職した人数	2人（累計）	25人（累計）
関係する基本施策（主な事業）		
4-2-3 まちのにぎわいの創出	（商店街空き店舗等活用事業 など）	
6-1-1 定住の促進と関係人口の拡大	（企業立地促進事業 など）	

施策2 農水産業の活性化

本市の農水産業の活性化を図るため、生産性の向上、安定した経営基盤の確立、新規就農者の確保などを推進するとともに、農水産物を活用した6次産業化の取り組みを進めます。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
新規就農者数	10人（累計）	10人（累計）
6次産業化商品件数	5品（累計）	5品（累計）
関係する基本施策（主な事業）		
5－2－1 農林水産業の持続的発展（夢ある農村づくり推進事業 など）		

施策3 地域資源を活用した観光振興

交通の利便性に加え、自然、文化、特産品など本市の有する地域資源を活用しながら、本市独自の観光振興に取り組みます。また、あいおい情報ラウンジ、道の駅・海の駅あいおい白龍城などを活用した情報発信を推進します。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
観光客数	606,867人	690,000人
市内宿泊施設利用者数	123,790人	128,000人
関係する基本施策（主な事業）		
4－2－4 地域資源を活かした観光の振興（相生ペーロン祭事業 など）		

戦略目標4

安全・安心で住み続けられるまち相生 ～元気づくり～



基本方針

持続可能な定住性の高いまちを目指すため、災害に強いまちづくりの推進や地域の人をつなぐ仕組みづくりなどいつまでも健康で快適に暮らすことができるまちづくりを推進します。

また、多様な人材の活躍やSDGsなど新たな時代の要請にも適切に対応したまちづくりを推進します。

数値目標	基準値（令和2）	目標値（令和7）
相生市に住み続けたいと思う人の割合	70.0%	71%

施策1 安全・安心に暮らせるまちづくり

災害などに対する備えを充実させるとともに、地域の防犯灯・防犯カメラの設置を促進することにより、全ての市民が安全・安心して暮らせるまちづくりを推進します。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和1）	目標値（令和7）
刑法犯認知件数	106件	75件
災害に対する備えは十分であると思う人の割合	40.0%	43%

関係する基本施策（主な事業）

- 2-1-1 安心して暮らせるまちづくりの推進（地域防犯設備設置補助金交付事業 など）
- 2-1-2 防災力の強化（防災事業 など）
- 4-2-2 市民の協働によるまちづくりの推進（消費者行政推進事業 など）

※災害に対する備えは十分であると思う人の割合の基準値は令和2年度

施策2 健康長寿なまちづくり

住み慣れたまちで、生きがいを持っていつまでも健康で暮らせるように、健康づくりの環境整備などに取り組みます。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和2）	目標値（令和7）
健康づくりと予防対策が充実していると思う人の割合	44.2%	47%
関係する基本施策（主な事業）		
1-2-1 社会教育環境の充実	（高齢者教育事業 など）	
3-4-2 健康づくりと予防対策の推進	（健康ポイント制度事業 など）	
3-5-1 日常生活支援の充実	（高年クラブ等社会活動促進事業 など）	
3-5-2 地域包括ケアの推進	（介護予防普及啓発事業 など）	

施策3 多様な主体による連携・協働のまちづくり

誰もが地域活動に積極的に参加し、交流及び助け合いが促進できるよう、地域共生社会の実現及び地域コミュニティの形成を推進します。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和2）	目標値（令和7）
協働によるまちづくりが進んでいると思う人の割合	19.1%	24%
関係する基本施策（主な事業）		
3-1-1 地域福祉活動の充実	（社会福祉協議会活動事業 など）	
4-2-2 市民の協働によるまちづくりの推進	（地域自治支援事業 など）	
6-1-1 定住の促進と関係人口の拡大	（国際交流事業 など）	